

内分泌攪乱化学物質に関する情報の共有・相互利用化推進事業

1. これまでの取り組み

(1) 平成 13 年度

- ・ 内分泌攪乱化学物質の基礎情報データベースの作製
- ・ インビトロスクリーニング試験による内分泌攪乱化学物質の作用データベースの作製
- ・ インビボ生物試験による内分泌攪乱化学物質の作用データベースの作製
- ・ 内分泌攪乱化学物質の最新情報の収集業務
- ・ 内分泌攪乱化学物質の発信業務

(2) 平成 14 年度

- ・ 内分泌攪乱化学物質の基礎情報データベースの更新
- ・ インビトロスクリーニング試験による内分泌攪乱化学物質の作用データベースの更新
- ・ インビボ生物試験による内分泌攪乱化学物質の作用データベースの作製
- ・ 内分泌攪乱化学物質の最新情報の収集業務
- ・ 内分泌攪乱化学物質の発信業務

(3) 平成 15 年度

- ・ データベースの管理の国立環境研究所環境情報センターへの移行に伴う、同センターのサーバーの運用体制について
- ・ データベースの更新状況について
- ・ データベースの補完及び項目の拡充に関する検討

2. 今後の取り組み方針

今後ともデータベースの内容の充実を図りつつ、内分泌攪乱化学物質の情報提供に努めていく。

環境ホルモンデータベース

[<<English Page](#)

Prepared EDC Research Project Group

内分泌攪乱化学物質(いわゆる環境ホルモン)とは？

-- [環境ホルモン戦略計画 SPEED'98](#) -- (環境省)

環境ホルモンデータベース

[SPEED'98にリストアップされた内分泌攪乱化学物質を有すると疑われている65物質及び関連物質](#) ([PDF 56k]) の科学的情報

1. 化学物質の物理化学的な性状等の基礎的な情報

(化学物質 (111物質) の基礎データ)

2. 内分泌攪乱物質の作用データベース

(インビトロスクリーニング試験、インビボ生物試験による結果 (1954Data))

内分泌攪乱化学物質研究の最前線

[2001, 2002年に発表された主要論文集](#)

その他

[国立環境研究所における研究](#) (当プロジェクトグループのホームページ)

[内分泌攪乱化学物質対策の動向](#) [GIF 40kb]

国内外の行政機関等の動向

[環境省等の内分泌攪乱化学物質の環境実態調査](#)

[内分泌攪乱化学物質のメダカにおける研究](#) (化学物質評価研究機構)

[内分泌攪乱化学物質のカエルにおける研究](#)

本データベースは、環境省が策定したSPEED'98にリストアップされた内分泌攪乱化学物質(いわゆる環境ホルモン)と疑われている65物質および関連物質の科学的情報をとりまとめたものです。

環境ホルモンの問題は未知の部分が多く、その理解には研究の発展が欠かせないものとなっています。広い意味で研究を支援し、国民に情報(やや専門的ではありますが)を提供する目的で環境省の予算的措置を受けて作成されました。

今後、諸外国のリスト等についても搭載する予定です。

注意を払いながら作成いたしました。誤字、誤引用等の誤りが消去しきれていないと思いますのでお気付きの節は、御一報下さるようお願いいたします。

[環境省HP](#)[環境研 HP](#)

Copyright(C) : National Institute for Environmental Studies.
All Rights Reserved. w-edrep@nies.go.jp



Endocrine Disrupting Chemicals Database

[<< Japanese Page](#)

Prepared EDC Research Project Group

- [1. Lists of suspected endocrine disrupting chemicals](#)
- [2. Database of 65 chemicals for identify, physico-chemical properties, analytical method and other fundamental information.](#)
- [3. Database of endocrine disruption activity observed by in vitro and in vivo bioassay](#)
- [4. NIES Research Information](#) (HomePage of our Group)
- [5. Current Research Activities in Japan](#)
- [6. Japanese Government Information](#)
7. Environmental Monitoring Data
- [8. Atlas of Medaka Gonadal Histology \(CERI\)](#)
- [9. Atlas of Xenopus laevis\(TOWA\)](#)

This database was prepared with the support of the Ministry of the Environment of Japan to provide scientific information to persons concerned about endocrine disrupting chemicals.

The chemicals listed here are based on the list in 'SPEED'98'.

Please note that classification of chemicals as endocrine disrupters is still a matter of discussion and a target of scientific investigation.

The database based on in vivo bioassays is currently limited to 44 chemicals, but more compounds will be added in near future.

Although every care was taken in the compilation of this database, some errors may remain. We would appreciate it if readers let us know of any mistakes. We will revise and renew the data accordingly.



Copyright(C) : National Institute for Environmental Studies.
All Rights Reserved. w-edrep@nies.go.jp